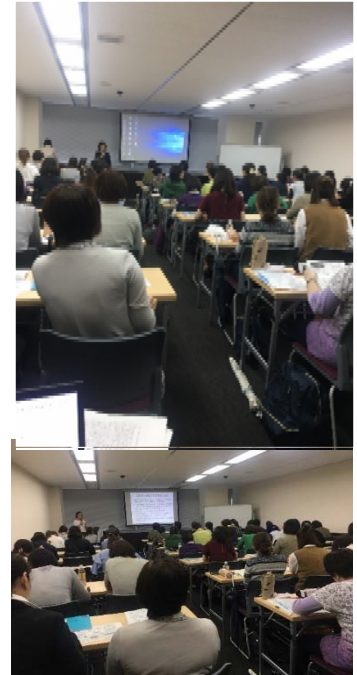


平成 29 年度 日本老年看護学会生涯学習支援研修（基礎編）関西会場

開催日時 平成 29 年 9 月 16 日(土) 13:20~16:20
会場 CIVI 研修センター 新大阪東 7階
参加者数 51名 (会員 25名、非会員 26名 スタッフ3名含む)
運営担当 松岡(佛教大学)、山崎(畿央大学)
テーマ・講師

1. 高齢者の心身を捉える視点と評価方法
 稲野聖子氏 老人看護専門看護師 市立池田病院
2. 活動耐性(疲労と廃用)のアセスメントと援助
 ー高齢者の生活リズムを整える看護実践ー
 長谷川美智子 氏 老人看護専門看護師
 京都民医連中央病院



アンケート結果・感想 (回収数 51、有効回答数 51、回収率 100%)

I. 参加者の概要

図1. 入会状況

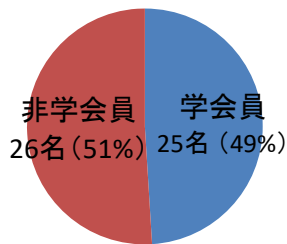


図2. 受講者の勤務先

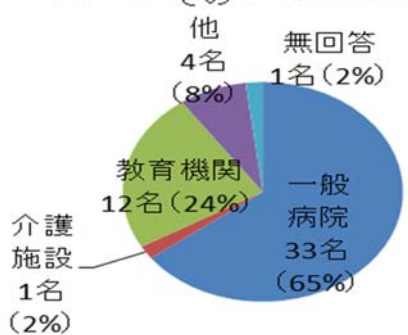


図3. 看護師経験年数

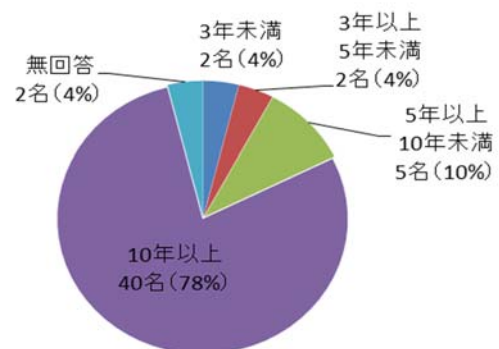


図4. 今回の研修を知ったきっかけ

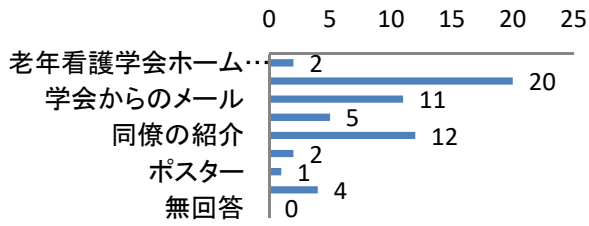


図5. 開催時期

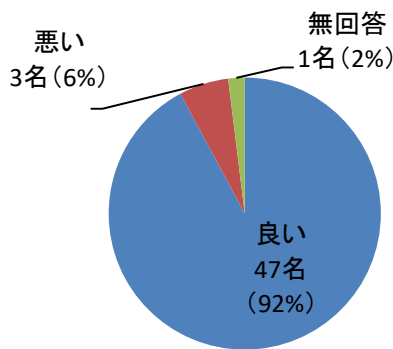


図6. 開催場所

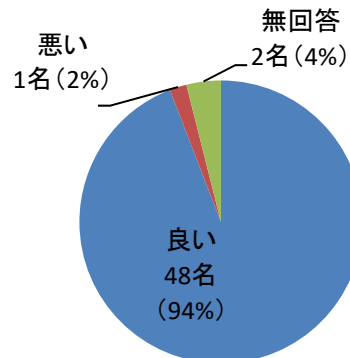


図7. 開催時間

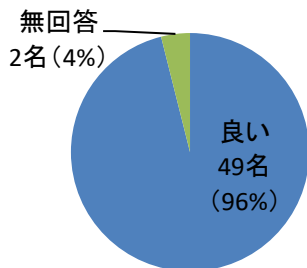
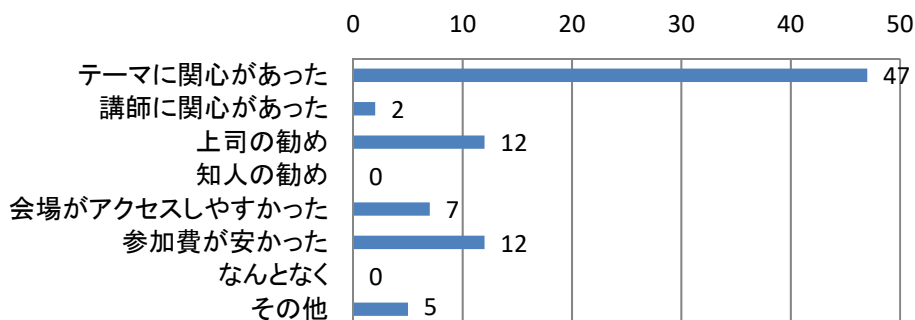


図8. 受講動機(複数回答可)



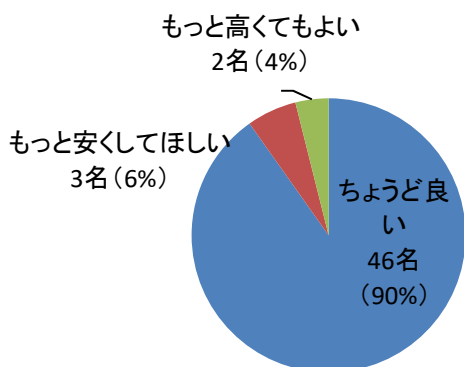
その他：

学び直し。

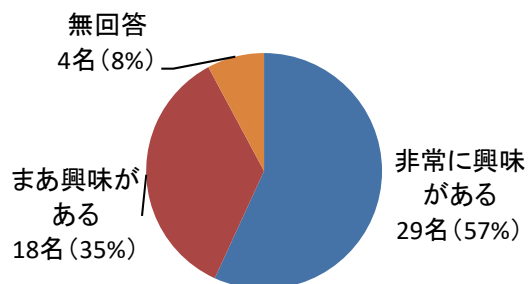
授業、実習を担当することになり、テキストでは学べない専門的な学びをしたいと思い受講した。講義の進行やプレゼンの仕方も学びたいと考えた。

認知症認定看護師のため、自己研鑽、自身の看護のふり返りのため

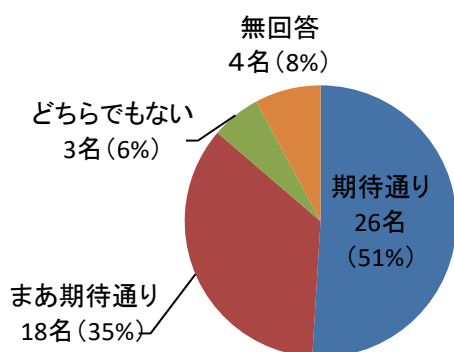
図9.会費について



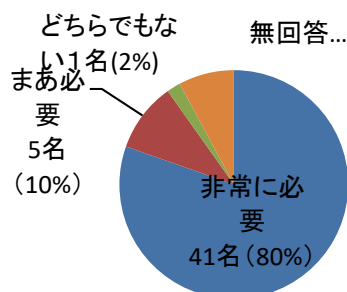
II-1. 本日のテーマについて



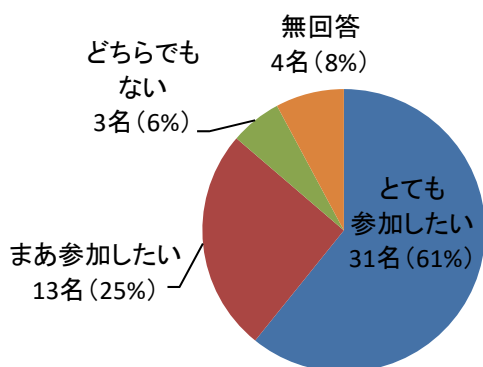
II-2. 研修は期待通りでしたか



II-3. 老年看護における看護師の生涯学習支援について



II-4. 今後このような研修に参加したいですか



意見：尊厳を守る、丁寧なケア等,初心に戻れました。
日時、場所が可能であればもっと参加したい。

III. 今後研修で取り上げてほしいテーマ

一般外来（認知症専門外来）に来られる方の対応方法のポイントが知りたい
目標指向型思考による看護過程の展開、老年看護学において授業にアクティブラーニングをどう組み込むか、排泄の支援について、意思決定支援、ELNEC-JG の開催、エンドオブライフケアなど

IV. 認知症ケアを実践していて困っていること

自立度の判定に困っている、ウソを伝えてケアをすすめることへの罪悪感、診断されていない、治療するほどでもない時期の介入方法、本人が「やりたくない」となって理由が分からずどんどん悪くなってしまおうとき、認知症ケアの統一、スタッフの理解不足から患者が不穏になりやすい、など
以上